

◆教科書対応表ご利用に当たって

※無断編集・転用禁止

- ・ このファイルは、教育出版様刊行の中学公民教科書と「すらら」の対応表です。
- ・ 「すらら」は、それぞれがどのようにつながっているかを理解できるように、各項目を配列しております。そのため、各分野・単元内での配列において、教科書の配列と順番が前後している箇所がございます。断片的な知識習得ではなく、それぞれの有機的つながりを意識した理解を促進するために、レクチャー内容にも一連のストーリーを持たせておりますので、各分野・単元内の学習順は「すらら」の配列順にて進めていただくことをお勧めいたします。

中学公民

ページ	教科書タイトル	すらら			タイトル
		Stage	Lesson	Unit	
第1章					
14	1-1-1 つながる私たちと世界	1	1	1	資料で読み解く、現代社会の特徴と課題
16	1-1-2 急速に展開する情報社会	1	1	1	資料で読み解く、現代社会の特徴と課題
18	1-1-3 誰もが活躍できる社会へ	×	×	×	
20	1-2-1 豊かな生活を実現するために	×	×	×	
22	1-2-2 伝統文化の継承と文化の創造	×	×	×	
26	1-3-1 さまざまな人と生きる	×	×	×	
28	1-3-2 誰もが大切にできるルールとは	×	×	×	
30	1-3-3 地域のルールを考えよう	×	×	×	
32	1-3-4 よりよい社会を築くために	×	×	×	
第2章					
40	2-1-1 人権の考え方と歴史	2	1	1	人権と、人権の歴史
42	2-1-2 憲法はこうして生まれた	2	1	2	日本国憲法
44	2-1-3 国民の意思による政治	2	1	2	日本国憲法
46	2-2-1 基本的人権を尊重すること	2	1	3	基本的人権
48	2-2-2 差別をしない、させない	2	1	3	基本的人権
50	2-2-3 ともに生きる社会の実現へ	2	1	3	基本的人権
54	2-2-4 自由ってなんだろう	2	1	3	基本的人権
56	2-2-5 自由なしゃかいのために	2	1	3	基本的人権
58	2-2-6 人間らしい生活とは	2	1	4	基本的人権2 社会権
60	2-2-7 人間らしい生活の保障へ	2	1	4	基本的人権2 社会権
62	2-2-8 自ら人権を守るために	2	1	5	基本的人権3 参政権と請求権
64	2-2-9 自由と権利を守るために	2	1	6	基本的人権4 新しい人権
66	2-2-10 発展する人権	2	1	6	基本的人権4 新しい人権
70	2-2-11 人権侵害のない世界に	2	1	5	基本的人権3 参政権と請求権
72	2-3-1 憲法に定められた平和主義	2	1	2	日本国憲法
74	2-3-2 日本の安全保障と平和主義のこれから	2	1	2	日本国憲法
第3章					
84	3-1-1 民主政治ってなんだろう	2	2	1	選挙
86	3-1-2 国民の代表を選ぶ選挙	2	2	1	選挙
88	3-1-3 18歳選挙権と私たち	2	2	1	選挙
90	3-1-4 願いをかなえる政党政治	2	2	2	政党とマスメディア
92	3-1-5 マスメディアと政治	2	2	2	政党とマスメディア
96	3-2-1 国会の決定は国民の意思	2	2	3	国会のしくみと働き
98	3-2-2 国会は唯一の立法機関	2	2	3	国会のしくみと働き
100	3-2-3 行政をまとめる内閣	2	2	4	内閣のしくみと働き
102	3-2-4 暮らしと関わる行政	2	2	4	内閣のしくみと働き
104	3-2-5 人権の尊重と裁判	2	2	5	裁判所のしくみと、三権分立
106	3-2-6 民事裁判と刑事裁判	2	2	5	裁判所のしくみと、三権分立
108	3-2-7 私たちの司法参加	2	2	5	裁判所のしくみと、三権分立
112	3-2-8 互いに監視し合う三つの権力	2	2	5	裁判所のしくみと、三権分立
114	3-3-1 地方自治ってなんだろう	2	2	6	地方自治
116	3-3-2 暮らしを支えるために	2	2	6	地方自治
118	3-3-3 地域の暮らしを支えるために	2	2	6	地方自治
120	3-3-4 変わりゆく地域社会	×	×	×	
第4章					
130	4-1-1 家計ってなんだろう	3	1	1	経済と家計と流通
132	4-1-2 消費者を守るもの、支えるもの	3	1	1	経済と家計と流通
134	4-1-3 生産と消費を結ぶ	3	1	1	経済と家計と流通
136	4-2-1 生産活動をにう主体	3	1	1	経済と家計と流通
138	4-2-2 さまざまな企業	3	1	2	企業と株式会社
140	4-2-3 株式会社ってなんだろう	3	1	2	企業と株式会社
142	4-2-4 働くということ	3	1	3	労働者の権利と、働き方の問題
144	4-2-5 安心して働ける社会	3	1	3	労働者の権利と、働き方の問題
148	4-3-1 ものの価格の決まり方	3	1	4	価格の決まり方とルール～需要と供給・独占と寡占～
150	4-3-2 価格のもつ意味	3	1	4	価格の決まり方とルール～需要と供給・独占と寡占～
152	4-4-1 金融のしくみと中央銀行	3	1	5	日銀と景気
154	4-4-2 間接金融と直接金融	3	1	5	日銀と景気
156	4-4-3 財政が果たす三つの役割	3	1	6	財政と税金
158	4-4-4 税金を納めること	3	1	6	財政と税金
160	4-4-5 税金の行方と国の借金	3	1	6	財政と税金

162	4-4-6 経済政策が目ざすもの	3	1	6	財政と税金
	第5章				
170	5-1-1 身のまわりの社会保障制度	3	1	7	社会保障と公害問題
172	5-1-2 互いに助け合う社会	3	1	7	社会保障と公害問題
174	5-1-3 社会保障の維持のために	3	1	7	社会保障と公害問題
176	5-1-4 暮らしやすいまちづくりへ	×	×	×	
180	5-2-1 循環型社会に向けて	3	1	7	社会保障と公害問題
182	5-2-2 グローバル化する経済	3	1	8	為替相場と、円高・円安の影響
184	5-2-3 新たな日本経済のあり方	3	1	8	為替相場と、円高・円安の影響
	第6章				
194	6-1-1 国際社会を構成する国	4	1	1	国際社会のしくみ
196	6-1-2 日本の領土をめぐる	4	3	1	これからの地球社会と日本の役割
200	6-1-3 国際社会のまとめ役	4	1	1	国際社会のしくみ
202	6-1-4 地域統合の光と影	4	1	2	地域主義と格差
204	6-1-5 世界の一員として	4	3	1	これからの地球社会と日本の役割
206	6-1-6 核なき世界の現実へ	4	3	1	これからの地球社会と日本の役割
208	6-2-1 終わらない地域紛争	4	1	2	地域主義と格差
210	6-2-2 さまざまな価値観の中で	4	3	1	これからの地球社会と日本の役割
212	6-2-3 安全をおびやかすもの	4	2	1	世界がかかえる問題①
214	6-2-4 なくてはならない食糧と水	4	2	2	世界がかかえる問題②
216	6-2-5 子どもと女性をめぐる	4	3	1	これからの地球社会と日本の役割
218	6-2-6 これからの資源・エネルギー	4	2	1	世界がかかえる問題①
220	6-2-7 「生命の星」を守るために	4	2	1	世界がかかえる問題①